

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7の第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成21年6月17日
【四半期会計期間】	第33期第1四半期（自平成20年4月1日至平成20年6月30日）
【会社名】	株式会社ベルーナ
【英訳名】	BELLUNA CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 安野 清
【本店の所在の場所】	埼玉県上尾市宮本町4番2号
【電話番号】	048(771)7753（代表）
【事務連絡者氏名】	管理本部長 須藤 滋
【最寄りの連絡場所】	埼玉県上尾市宮本町4番2号
【電話番号】	048(771)7753（代表）
【事務連絡者氏名】	管理本部長 須藤 滋
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成20年8月11日に提出した第33期第1四半期（自平成20年4月1日至平成20年6月30日）四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、四半期報告書の訂正報告書を提出するものがあります。

なお、四半期連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所についてはXBRLの修正も行いましたので、併せて修正後のXBRL形式のデータ一式（表示情報ファイルを含む）を提出いたします。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

3 財政状態及び経営成績の分析

(2) キャッシュ・フローの状況

第5 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

3【訂正箇所】

訂正箇所は____線で示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第33期 第1四半期連結 累計(会計)期間	第32期
会計期間	自平成20年 4月1日 至平成20年 6月30日	自平成19年 4月1日 至平成20年 3月31日
売上高(百万円)	31,113	125,173
経常利益(百万円)	2,676	7,151
四半期(当期)純利益(百万円)	1,442	3,435
純資産額(百万円)	65,047	64,327
総資産額(百万円)	159,158	160,707
1株当たり純資産額(円)	1,268.09	1,254.05
1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円)	28.21	66.14
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	26.10	61.78
自己資本比率(%)	40.7	39.9
営業活動による キャッシュ・フロー(百万円)	<u>5,611</u>	<u>△12,519</u>
投資活動による キャッシュ・フロー(百万円)	<u>△1,035</u>	<u>△8,243</u>
財務活動による キャッシュ・フロー(百万円)	△2,286	11,926
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(百万円)	19,470	17,222
従業員数(人)	1,275	1,249

(注) <省略>

(訂正後)

回次	第33期 第1四半期連結 累計(会計)期間	第32期
会計期間	自平成20年 4月1日 至平成20年 6月30日	自平成19年 4月1日 至平成20年 3月31日
売上高(百万円)	31,113	125,173
経常利益(百万円)	2,676	7,151
四半期(当期)純利益(百万円)	1,442	3,435
純資産額(百万円)	65,047	64,327
総資産額(百万円)	159,158	160,707
1株当たり純資産額(円)	1,268.09	1,254.05
1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円)	28.21	66.14
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	26.10	61.78
自己資本比率(%)	40.7	39.9
営業活動による キャッシュ・フロー(百万円)	<u>4,212</u>	<u>△11,119</u>
投資活動による キャッシュ・フロー(百万円)	<u>363</u>	<u>△9,642</u>
財務活動による キャッシュ・フロー(百万円)	△2,286	11,926
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(百万円)	19,470	17,222
従業員数(人)	1,275	1,249

(注) <省略>

第2【事業の状況】

3【財政状態及び経営成績の分析】

(2) キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

当第1四半期連結会計期間の現金及び現金同等物の四半期末残高（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ2,248百万円増加し、19,470百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結会計期間において営業活動により取得した資金は5,611百万円で、税金等調整前四半期純利益2,684百万円に加えて営業貸付金の減少などによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結会計期間における投資活動に使用した資金は1,035百万円であり、これは主に無形固定資産並びに投資有価証券の取得によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結会計期間において財務活動により使用した資金は2,286百万円であり、これは主に短期借入金並びに長期借入金の返済によるものです。

(訂正後)

当第1四半期連結会計期間の現金及び現金同等物の四半期末残高（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ2,248百万円増加し、19,470百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結会計期間において営業活動により取得した資金は4,212百万円で、税金等調整前四半期純利益2,684百万円に加えて営業貸付金の減少などによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結会計期間における投資活動により取得した資金は363百万円であり、これは主に無形固定資産並びに投資有価証券の取得があったものの、投資有価証券の売却による収入1,498百万円などによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結会計期間において財務活動により使用した資金は2,286百万円であり、これは主に短期借入金並びに長期借入金の返済によるものです。

第5【経理の状況】

1【四半期連結財務諸表】

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益	2,684
減価償却費	304
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△3
貸倒引当金の増減額(△は減少)	387
商品改修引当金増減額(△は減少)	△252
賞与引当金の増減額(△は減少)	△285
退職給付引当金の増減額(△は減少)	14
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2
ポイント引当金の増減額(△は減少)	124
利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	△273
受取利息及び受取配当金	△64
支払利息	106
オプション評価損益(△は益)	△1,099
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	2
売上債権の増減額(△は増加)	259
営業貸付金の増減額(△は増加)	1,361
たな卸資産の増減額(△は増加)	△498
販売用不動産の増減額(△は増加)	76
その他の流動資産の増減額(△は増加)	<u>1,745</u>
仕入債務の増減額(△は減少)	1,407
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△566
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△10
その他	1,369
小計	<u>6,791</u>
利息及び配当金の受取額	62
利息の支払額	△57
法人税等の支払額	△1,185
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>5,611</u>

投資活動によるキャッシュ・フロー

定期預金の預入による支出	△3
有形固定資産の取得による支出	△186
有形固定資産の売却による収入	0
無形固定資産の取得による支出	△303
投資有価証券の取得による支出	△245
投資有価証券の売却による収入	<u>99</u>
貸付金の回収による収入	3
その他の支出	△413
その他の収入	12
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△1,035</u>

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年6月30日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,743
長期借入金の返済による支出	△159
自己株式の取得による支出	△0
配当金の支払額	△383
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,286
現金及び現金同等物に係る換算差額	△99
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,189
現金及び現金同等物の期首残高	17,222
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	58
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 19,470

(訂正後)

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益	2,684
減価償却費	304
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	△3
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	387
商品改修引当金増減額 (△は減少)	△252
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△285
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	14
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	124
利息返還損失引当金の増減額 (△は減少)	△273
受取利息及び受取配当金	△64
支払利息	106
オプション評価損益 (△は益)	△1,099
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	2
売上債権の増減額 (△は増加)	259
営業貸付金の増減額 (△は増加)	1,361
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△498
販売用不動産の増減額 (△は増加)	76
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	<u>346</u>
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,407
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△566
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△10
その他	1,369
小計	<u>5,392</u>
利息及び配当金の受取額	62
利息の支払額	△57
法人税等の支払額	△1,185
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>4,212</u>

投資活動によるキャッシュ・フロー

定期預金の預入による支出	△3
有形固定資産の取得による支出	△186
有形固定資産の売却による収入	0
無形固定資産の取得による支出	△303
投資有価証券の取得による支出	△245
投資有価証券の売却による収入	<u>1,498</u>
貸付金の回収による収入	3
その他の支出	△413
その他の収入	12
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>363</u>

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年6月30日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,743
長期借入金の返済による支出	△159
自己株式の取得による支出	△0
配当金の支払額	△383
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,286
現金及び現金同等物に係る換算差額	△99
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,189
現金及び現金同等物の期首残高	17,222
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	58
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 19,470